

頑張ろう！被災者のみなさん。

158万8,000円

# 台湾鐵路工會から激励・義援金



## 海外からの被災地訪問に感激



台湾鐵路工會は6月16日、J R 総連を訪れ、東日本大震災での被災者への義援金158万8千円を託しました。訪れたのは台湾鐵路工會のパン書記長とチュン共済部長の2名。その後、18日までの日程でJ R 東労組本部と仙台地本、J R 貨物労組本部事務所を激励訪問し、被災地を視察しました。

仙台、東松島、石巻の被災地では、J R 東労組の組合員がボランティア活動で汗を流す復興作業現場を訪れ、声をかけていました。パン書記長は「勤勉で名高い日本の皆さんなら、必ずや復興すると信じている」「被災していてもボランティア活動まで行う皆さんに、ヒューマンイズムの神髄を見た気がする。心より敬意を表したい」と述べていました。



被災者支援には、これまでもICLS(国際労働者交流センター)加盟の労組から義援金や激励が数多く届いています。被災した組合員は、海外からの激励と支援の広がり、勇気づけられています。

J R 総連は、これからも労働者・労働組合の連帯を広め、復興を目指します。

(写真上3枚)いずれも宮城県の被災地を訪問したパン書記長ら / (左下)野蒜駅 / (中央下)J R 総連事務所を訪れた台湾鐵路工會